

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
名古屋ウェディング&ブライダル専門学校	平成25年4月1日	古淵 泰弘	〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2-27-36 (電話) 052-541-3300
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-9641
学校の教育・人材養成の目的			
<p>本校は、教育基本法に則り、学校教育法に従い、ウェディングプランナー、ブライダルヘアメイクやドレスコーディネーターとしてブライダル業に従事しようとする者に必要な知識・技能を教授し、明日のブライダル業界を担う人材を養成することを目的とする。</p>			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
ウェディングプランナー科	2年	120名	240名
ブライダルメイク&ドレス科	2年	120名	240名

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
<p>全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。</p>

<卒業要件について>

卒業要件	
<p>本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は科目配当表に示すとおりとする。</p>	
ウェディングプランナー科	<p>結婚式のプロとして、恋愛、婚約、結婚式成約、結婚式準備、結婚式当日などのサポートを通し、幸せな家庭を築いてもらう為のサービス（現場力、おもてなし力）が提供できる人材</p> <p>【現場力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接客力のある人材 ・即戦力となる人材 ・成約力のある人材 ・専門知識や技術を身につけた人材
ブライダルメイクアンドドレス科	<p>【おもてなし力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の幸せを自分の幸せ以上に捉えることができる人材 ・自ら考え動ける人材 ・ストレス耐性が強く、タフな人材

<取得可能な資格について>

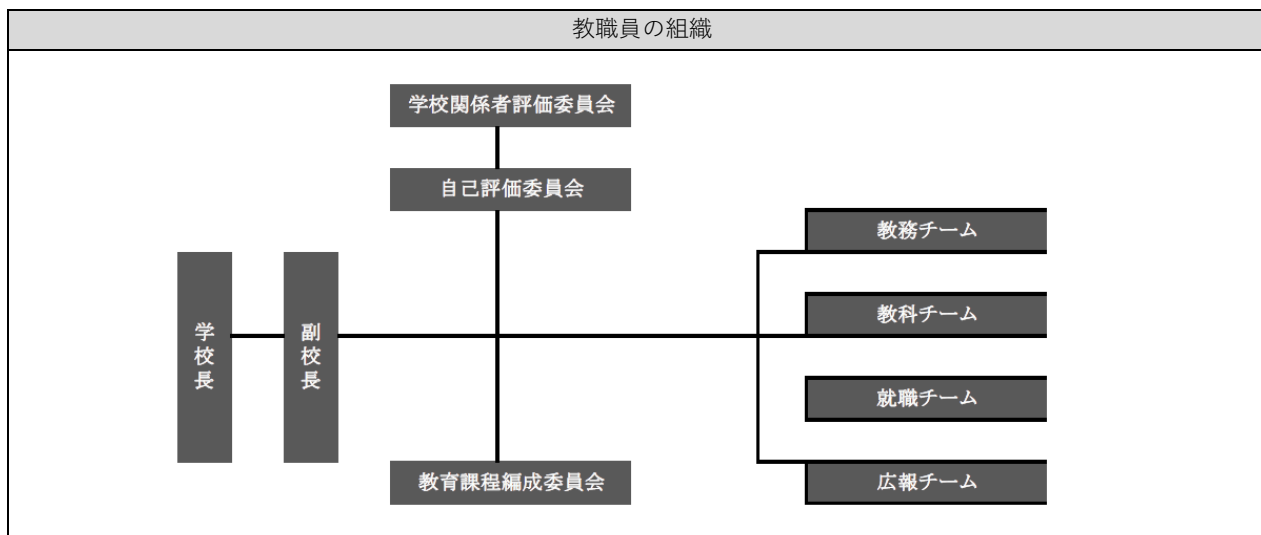
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-bridal/jobdata/skill_introduction.html
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-bridal/jobdata/jobdata.html
------	---

③教職員

専任教員	13
兼任教員	31
事務職員	3



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
杉崎 菜々美	ブライダルプロジェクト	株式会社平安閣（マリエールグループ）にてウェディングプランナーとして約7年勤務。 ドレスコーディネーターの経験もあり、新人教育の担当もしていた。 ABC協会認定講師、BIA協会アシスタントブライダルコーディネーター検定取得。 HRS協会レストランサービス技能検定3級取得。
高橋 佑菜	レストランサービス演習	ホテルにてサービス・プランナー業務に8年間従事。 2級レストランサービス技能士取得。
坂本 愛喜子	ブライダルメイク&フォト ブライダルプロジェクト	ホテル・レストラン・ハウスなど様々な結婚式場やフォトスタジオ、モデル事務所と提携するヘアメイクサロンと提携するサロンにてヘアメイク・アテンダーとして勤務。 美容師免許取得。
近藤 歌織	ブライダルヘアアレンジ ブライダルメイク&フォト アテンダー実践	グランドティアラにて経験を積みその後フリーランスとして現在もヘアメイク・アテンダーとして勤務。 ブライダル業界に携わり20年の実務経験あり。 美容師免許取得。

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-bridal/jobdata/support.html
実習実技への取組	カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 <ウェディングプランナー科・ブライダルヘアメイクアンドドレス科：有給企業インターンシップ> 1年次から1年半の長期的な期間、実際のブライダル現場で実習を行う。ブライダル業務についての理解を深め、実践的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。年2回、振り返りを実施し、業界適応力など10項目について、評価に基づいたフィードバックを行うものとする。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-bridal/schoolguide/year.html
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
<p>担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、適宜個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。</p> <p>また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。</p>	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-bridal/guidelines/expenses.html
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/nagoya-bridal/guidelines/support/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---